

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	市民大学こまきみらい塾運営事業				担当部	教育委員会事務局																
	会計区分	一般会計		事業類型	一般	担当課	まなび創造館																
	事業期間	平成14年度		～	平成30年度以降		担当係	事業係															
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		18 男女共同参画		1 男女共同参画意識の高揚を図る																
		副目的																					
	予算区分	款	10	項	5	目	9	大	4	中	3												
	根拠法令・個別計画																						
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	女性と男性の意識改革につながる学習と人材育成を目的とした学習の機会を提供し、多くの方に学んでいただくとともに、卒業生が地域アドバイザーとして男女共同参画社会の実現を目指して出前講座等の啓発活動を行うことにより学んだことを地域に還元する。																					
	内容 (手段)	<p>○平成24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教養課程…1講座5回で22講座開講(女性と福祉、時事問題を知るための講座など)</li> <li>・テーマ学習コース…1講座10回で1講座開講(災害に備える)</li> <li>・専門課程…1講座15回で開講(地域の課題に取り組む～地域リーダーになるために～)</li> <li>・公開講座…入塾式・修了式に2回開催</li> <li>・特別講座…1講座5回(災害から命を守る～いざというときに備えて～)、1講座2回(今、知っておきたい身体のこと)の計2講座開講</li> <li>・年間講座計画、講師との連絡調整、講座開催に伴う広報活動と事務処理(申込受付、名簿作成、講座資料の用意)、当日の使用機器の調整、また塾生の単位認定と管理を行った。</li> <li>・「はじめの一步」男女共同参画おたすけ隊としてグループ化した卒業生は、男女共同参画普及員研修会、ワイワイとまつり、公民館のゆうゆう学級、3あい事業など4回、手作り紙芝居などを利用した市民の目線でわかりやすい出前講座を実施した。また、村中小学校5年生児童を対象にデジタル紙芝居を利用した出前講座を実施した。</li> </ul> <p>【直接経費の内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>講師謝礼(2,253千円)</td> <td>運営委員会委員謝礼(294千円)</td> </tr> <tr> <td>旅費(24千円)</td> <td>食料費・印刷製本費(294千円)</td> </tr> <tr> <td>公開講座開催委託(998千円)</td> <td>有料道路使用料(16千円)</td> </tr> </table> <p>◎平成25年度実施内容</p> <p>25年度は、卒業生のためのステップアップコースを1講座10回で開講し、地域アドバイザーとして養成する。その他は、24年度と同様に実施する。</p> <p>【直接経費の内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>講師謝礼(3,030千円)</td> <td>運営委員会委員謝礼(350千円)</td> </tr> <tr> <td>旅費(30千円)</td> <td>食料費・印刷製本費(531千円)</td> </tr> <tr> <td>公開講座開催委託(1,000千円)</td> <td>有料道路使用料(32千円)</td> </tr> </table>										講師謝礼(2,253千円)	運営委員会委員謝礼(294千円)	旅費(24千円)	食料費・印刷製本費(294千円)	公開講座開催委託(998千円)	有料道路使用料(16千円)	講師謝礼(3,030千円)	運営委員会委員謝礼(350千円)	旅費(30千円)	食料費・印刷製本費(531千円)	公開講座開催委託(1,000千円)	有料道路使用料(32千円)
	講師謝礼(2,253千円)	運営委員会委員謝礼(294千円)																					
旅費(24千円)	食料費・印刷製本費(294千円)																						
公開講座開催委託(998千円)	有料道路使用料(16千円)																						
講師謝礼(3,030千円)	運営委員会委員謝礼(350千円)																						
旅費(30千円)	食料費・印刷製本費(531千円)																						
公開講座開催委託(1,000千円)	有料道路使用料(32千円)																						
受益者負担	有 講座受講料(608,500円 塾生年間5,000円、聴講生1講座1,000円、特別講座で講座回数2回500円)																						

コスト	費用			単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額
		直接経費		千円	4,303	4,126	3,879	4,973
費用	正職員	従事者数	人	0.50	0.50	0.50		
		人件費	千円	2,665	2,665	2,665		
	その他職員	従事者数	人	1.30	1.30	1.30		
		人件費	千円	2,419	2,455	2,285		
費用合計		千円	9,387	9,246	8,829	9,923		
対前年比		%		98.4	95.4	112.3		
財源	一般財源		千円	8,690	8,518	8,221	9,223	
	国・県支出金		千円	0	0	0	0	
	その他財源		千円	697	728	608	700	

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	績	塾生数	人	目標	120	120	120
実績				103	105	88	
	聴講生数	人	目標	180	190	190	190
			実績	182	203	171	
	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25
			講座受講者	人	目標	910	1,020
	公開講座受講者	人	実績	971	1,080	890	
			目標	500	720	400	550
			実績	585	781	458	

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	塾生数が目標値を達成していないものの、こまきみらい塾を通じて、男女共同参画の周知や男女の意識改革につながっている。ただし、男女共同参画社会の実現には、幅広い年齢層の受講と講座内容に工夫が必要である。				
		事業実施における課題	男女共同参画を主とした事業からの転換や他課の類似事業との統廃合を含め、事業のあり方を抜本的に見直す必要がある。受講生の平均年齢が65歳で高いことから、人材育成を目的としているという点で幅広い年齢層が参加できるプログラムを構成する必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	男女共同参画推進施設として、男女共同参画社会の実現のに向けた啓発や取組み等の役割を担うことができず、市民の男女共同参画に関する学習の機会がなくなり、意識が低下する。				
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	卒業生のためのステップアップコースを1講座10回で開講し、地域アドバイザーとして養成する。終了後は、「はじめの一步」男女共同参画おたすけ隊として、3あい事業等で男女共同参画普及啓発のための出前講座を実施する。				
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
		判定理由	受講者の平均年齢が65歳であるため、男女共同参画をベースにしながら、男女問わず幅広い年齢層が参加できる魅力的なプログラム構成を検討する必要がある。				
		26年度以降の改善案	男女問わず、幅広い年齢層の方が受講しやすいようなプログラム内容、時間帯などを分析し、講座を実施する。また、他課の類似事業との統廃合を含め、事業のあり方について見直しを進める。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
		維持